

※1 国による水素ステーション（S T）に対する集中的な支援内容

別添

| 補助内容 | 重点地域の中核地方公共団体 | それ以外の地方公共団体 | (参考) 現行 |
|-------------------|-------------------------|--------------|-----------|
| 大規模、中規模S Tの整備 | 補助率 2/3 | 補助率 1/2に引き下げ | 補助率 2/3 |
| 固定運営費（人件費、電気代等） | [拡充]上限4,500万円 | 段階的に引き下げ | 上限3,000万円 |
| 変動運営費（修繕費等）、水素調達費 | [新]商用車への充填量(kg)×700円/kg | 支援なし | 支援なし |

※2 令和7年度 県の独自支援

| 補助メニュー | ST整備補助事業 | | | FCバス・トラック導入補助事業 | | |
|--------|--|--|--|--|---|---|
| | ①大規模 (R7~) ◎岩谷産業様 | ②中規模 (H30~) | ③小規模 (R4~) | ①バス (R2~) | ②トラック (R7~) | ③水素価格差 (R7~) |
| |  大規模ST (東京都) |  中規模ST (神戸市) |  小規模ST (三木市) |  FCバス |  小型FCトラック |  ◎岩谷産業様 |
| 補助額 | @1億円 | @5,000万円 | @1,250万円 | @2,500万円 | @1,250万円 | @500円/kg 上限：96万円/台 |
| R6年度 | 補助メニューなし | 実績なし | 実績なし | 実績なし | 補助メニューなし | 補助メニューなし |
| R7年度 | 1基 | 1基 | 1基 | — (モデルチェンジ) | 2台 | 2台 対象：新たに県の補助を受けて導入した車両 |

(参考) 重点地域の選定要件（本県は、①需要基準、②地方公共団体基準について全てクリア）

| 要件 | 本県の状況 |
|--|--|
| ① ◆貨物輸送量が全国平均以上 | 平均以上（全国第6位） |
| ◆高速道路の大型車走行台数が1万台以上 | 1万台以上（中国、山陽自動車道等） |
| ② ◆車両導入費、S T整備費、燃料費等に支援していること | R7年度に大規模S TやFCトラックなど補助メニューを拡充し全てカバー |
| ◆事業者等が参画する協議会で、R12年度のFC商用車導入目標等を議論していること | 協議会をR6.9.6に設立し、導入目標等の議論を行い、「燃料電池商用車普及拡大アクションプラン」（兵庫県 R7.3）を策定 ※3 【県目標】大型トラック400台、小型トラック2,100台、バス80台 (参考) 国目標 大型5,000台、小型2,500台、バス50~200台/年 |